

# 総合的なスポーツ公園が誕生

## “小中学生が一流選手とともに楽しいひととき”

坂田池周辺に「スポーツ広場2期事業」として整備を進めてきた「陸上競技場」と「ゲートボール場」がこのほど完成し、5月17日の日曜日、陸上競技場内で竣工式典が行われました。

式典には、石橋一弥、森英介両衆議院議員をはじめ、市原県議会議長や菅谷山武支庁長のほか、近隣市町村長、用地に御協力いただいた地権者のみなさんなど約120名が出席。今後の無事故を祈願したあと、實川町長らによってテープカットが行われました。

また、雨の上があった午後からのオープニングセレモニーには、日本長距離界きつての名指導者小出義雄監督をはじめ、先の名古屋国際女子マラソンで見事日本最高記録で優勝した高橋尚子選手、'98トリノ国際マラソン第2位の吉田直美選手、数々の日本中学最高記録保持者の宮崎安澄選手が来場し、町内各小中学校や、近隣町村から集まったチビッコ選手を前に楽しいトークショーやサイン会、さらに公園内を一緒にジョギングするなど、子どもたちも日本の一流選手を間近に楽しいひとときを過ごしました。



祝 実川町長や石橋、森、衆議院議員らによって行われたテープカット

10年の歳月をもって完成した

ふれあい坂田池公園・

スポーツ広場



『ふれあい坂田池公園スポーツ広場』は、昭和62年度から整備が進められ、平成5年5月に公園部の「ふれあい坂田池公園」が9億3300万円で完成。平成6年度末にはスポーツ広場1期事業として「野球場」や「庭球場」、「管理センター」などが16億7000万円で完成しました。

そしてこのほど、スポーツ広場2期事業として11億8000万円を投入し「陸上競技場」、「ゲートボール場」などが完成。近隣町村には類をみないような総合的なスポーツ公園が誕生しました。



陸上競技の楽しさを小出監督がユーモアたっぷりに



子供たちといっしょにジョギングする吉田選手（上）と高橋選手